

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	週2回の入浴が出来るよう、3班に分けたマニュアル化した支援内容であり、本人の希望や要望に沿っていない。	利用者の希望に寄り添った入浴実施が出来る事で皮膚保清を図りながら気分転換につなげる。	利用者の皮膚保清を考慮し、出来るだけ週2回の入浴が実施できるよう、声掛けや促しを行うが、無理強いする事無く、入浴の回数や時間は本人の意向に沿った形で入浴ができるよう、環境を見直し整える。また、マニュアル化を廃止とする。	3か月
2	49	定期的な外出の機会はあるが、個人の希望に沿った外出の機会が設けられていない。	個人の希望に沿った外出が可能になる事で、利用者の活動性を高める。	地域での催しや、施設内、法人内での行事へが今後も継続して参加できるよう支援する。個人的に、「買い物に行きたい」「馴染みの理容室へ行きたい」等の要望が出た際は、随時要望に沿えるよう外出の機会を設けられるよう対応する。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。